

「家庭学習MGC」実践例

阿久根市
教育委員会

大川小学校 6年

○ 家庭学習の基本的な考え方

- ★ 10分×学年+30分以上を目安にして、家庭学習を行う。
【例】6年生…10分×6年+30分以上=90分以上
- ★ 家庭学習の内容は、授業中の振り返りをもとにして、基本的に子供自身が決定する。
- ★ スコラ手帳を活用し、学習の計画や振り返りを行う。
- ★ 学級PTAや教育相談等において、保護者と家庭学習について課題を共有し、個に応じた改善策を検討・実施する。

主に放課後の習い事に合わせて、曜日ごとに取り組みたい課題を子供たち同士で話し合い、家庭学習の内容を決定した。

自分たちで課題を選択・決定したことで、意欲的に家庭学習に取り組む様子が見られるとともに、子供たちが一週間の見通しをもちながら、計画的に家庭学習に取り組むようになった。

5・6年生★マイゴールチャレンジ★				
やる気満々の月曜日	ガッツあふれる火曜日	ちょっと息抜き水曜日	ラストスパート木曜日	集大成だ!!金曜日
タブレットドリル	自主学習 日記 漢字	プリント	自主学習 日記 漢字	自主学習 日記 漢字

○ MGCの取組

【小学6年生 社会科のMGC】

単元テスト学級平均90点以上を達成するために、子供の主体性を大切に取組んだ家庭学習

★ 子供の思い

歴史の学習は、聞いたこともない人物が出てくるから難しい。しかし、テストで100点（学級平均90点以上）を取りたい。

★ ポイント

【スコラ手帳】

阿久根市の小学校高学年・中学校で取り入れられている「スコラ手帳」を活用し、家庭学習時間の記録や、学習の計画・反省ができています。

実践

【学習支援アプリ】

社会の学習は、基本的に学習支援アプリを活用してまとめている。単元の初めに、その単元で使用するテキストや資料をまとめて配布しておく、前日に教科書を使用して予習をする子供が増えた。

【自主学習ノート】

学校で学習したことは、その日のうちに自主学習ノートにまとめている。文字だけでまとめる子もいれば、歴史上の人物の関係を図や絵を使ってまとめてくる子もいる。自分に合った学習方法を見出しながら、家庭学習を行っている。

計画

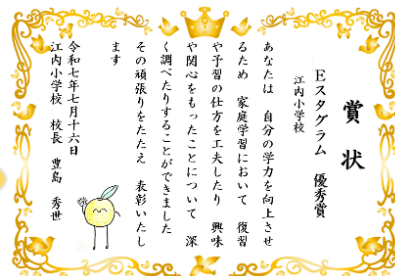
反省

実践

「家庭学習MGC」実践例

出水市
教育委員会

江内小学校



○ 家庭学習の基本的な考え方

★ 江内っ子スタンダード

〈目標〉

〈家庭学習の声かけ〉

〈宿題〉

低
学
年

学習の場所・時間
を決め、家庭学習
を習慣化する。

宿題を確実に済ま
せよう。

中
学
年

学習内容に応じ、
自分で時間配分を
決めて取り組む。

宿題を済ませて、
読書をしよう。

高
学
年

自分で学習内容を
考え、見通しを
もって取り組む。

宿題を済ませて、
自分に必要な学習
をしよう。

(全学年共通)

・音読
・プリント
・ドリル
・読書
・日記
・漢字
(3年生以上)
・ローマ字、外国語
・自学ノート

江内っ子
ワーク

★ スタディーウィーク

基本的な生活習慣の確立と家庭学習の質の向上を目指し、学校と家庭が連携し、生活・学習習慣のチェックを行う週間を設定している。

〈チェック項目〉

- 就寝・起床時刻
- 宿題を始める時刻
- 学習時間
- メディア(テレビ、ゲーム、タブレット、スマホ)を利用した時間

(お家の人と話し合って)
自分で決めたことを守れたかな？

保護者への協力依頼(児童の自律・自立を応援するために)

- ・ 児童の頑張りを褒めてあげてください。
- ・ うまく取り組めない場合は、一緒に改善策を話し合ってください。
- ・ 取組を振り返り、お家の方から「ひとこと」記入してください。

○ MGCの取組

【小学校3～6年生 MGC】

児童自らが価値ある学びを実感できる「自学ノート」の実践

★ 自学ノートのねらい

児童が自分に必要だと考える学習をする「自学ノート」の実践を通して、学びの価値を実感するとともに、「やらされる学習」から「自らやる学習」への転換を目指す。

★ 「自学ノート」に見られる工夫

自ら学習のねらいや時間を設定し、設定した時間内で、質の高い内容を追究している。

授業中に学習したことを、更に調べるなど、自分の興味・関心に応じた学習を進めている。

まなびポケット上にある問題から、自らの習熟の程度に応じて問題を選択し、取り組んでいる。

★ 実践のポイント



丁寧さや内容の工夫等の
観点から表彰する。



表彰者の工夫を価値付け、
工夫を全体で共有する。



モデルになる自学ノート
を校内に掲示する。

★ 取組の成果(児童の変容)

- ・ 「自分のめあての設定」や「解決方法の選択・決定」など、学びを調整しながら家庭学習に取り組み、自分の課題を解決する経験を繰り返している。
- ・ 自分の学習を自信をもって進め、児童自らが学びの価値を実感している。
- ・ 自分の興味・関心に応じた学びを進めることで、学習の深化が見られている。

「家庭学習MGC」実践例

薩摩川内市
教育委員会

東郷学園義務教育学校 4年

○ 家庭学習の基本的な考え方

- ★ 計画を立てて、自分のペースで学習を進める練習をしましょう！
… 薩摩川内市では、4年生が家庭で学習する目標設定時間は70分。
まずは、家庭で学習する時間を確保できるようになろう！
さらに、自分に必要だと思う学習を計画する習慣を身に付けよう！
- ★ 自分が「やろう」「やりたい」と思える取組をしましょう。
… 今日学んだことをまとめなおすことで、しっかり覚える取組。
・ プリント等で練習問題を解き、自分で採点する力を高める練習。
・ 漢字検定や数学検定に向けて、みんなより先のことを自主学习。
自分で考え、決めて、チャレンジする力を、日々高めていこう！

学校で学習している内容や学び方を家庭と共有します。
その際に、授業の中で重視したい活動（対話の時間確保）と、子どもが一人でできるようになってほしいことを示し、ノートを見たり、音読を通じて対話したりするなど、家庭でできそうな活動例を紹介することで、保護者の理解や見届け・声かけの協力をお願いしています。

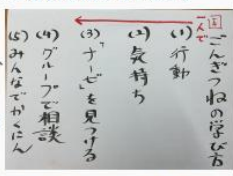


今日のトピック 気持ちの変化を読み取る力を高めよう！

国語では今、登場人物の気持ちの変化を読み取り、感想を書く力を身に付けるために、「こんざつね」の登場人物の行動や気持ちを読み取り、考える練習をしています。
文章から「こん」が兵十から逃げたり、巣穴の近くの木の下で後ろを振り返ったりといった行動を読み取ることはできても、なぜ逃げたのか、どんな気持ちで振り返ったのかの気持ちを考えるのは難しいようです。そこで、国語は次のような流れで進めています。

- ① 5分 漢字学習（ドリル、ミニテスト等）
- ② 2分 今日の学習範囲の確認
- ③ 10分 (1) 文章を自力で読み、「こん」の行動を読み取り、(2) 気持ちを考え、(3) 1人では思いつかなかったところを洗い出す。
- ④ 5分 (4) (1)～(3)でもった考えや問いをグループで相談
- ⑤ 15分 (5) (3)で見つけた「なぜ？」をみんな確認
- ⑥ 8分 今日のまとめとふり返り、次の準備

③は、子どもたちが自分の力でできるようになってほしいところです。自分の考えをもった上で、友達と考えと比較検討することで話し合いの価値が生まれると考えています。
しかし、10分で読み、考え、まとめることができる子どももいれば、あと時間が足りない子もいます。そこで、⑥で次の学習範囲を確認した上で、10分では難しいと考えたときには、家庭学習で取り組む選択肢の1つとして、国語のノートに自分の考えを書いてくる予習型の学びがあることを子どもたちに伝えました。来週月曜日は場面3を扱いますので、この週末の時間を有効活用できるよう、家庭でも話題にして頂けたら幸いです。



○ MGCの取組

【小学4年生 国語科・算数科学習を充実させるためのMGC】

国語：登場人物の行動や気持ちを考えてから授業に臨む家庭学習

算数：四捨五入を行う位に着目し、概数に処理する力を高めてから授業に臨む家庭学習

※ 子ども本人の判断で、国語と算数のどちらかを重点化するか（両方可）を選ぶようにする。

1 帰りの会において5分程度、家庭学習の計画を立てる時間を設定

当日の学習内容から家庭学習に取り組む例を担任が例示することで、計画を立てやすくする。

【MG1】国語のノートに、明日学習する場面4を予習しよう！

【MG5】四捨五入ができるよう練習しよう！

明日朝 出すもの
・音読カード
・テストページ
・自学ノート(左)付箋

国語の自学アイデア
・「こんざつね」の場面4を読み、行動（と気持ち）を書きとめる。
・1～3をまとめる。

算数の自学アイデア
・「かい」の言葉と「かい」の数に注意。
・「かい」の数にする練習。
・「かい」の数にする練習。
・身の回りの「かい」の数を探る。

けつべれシート

やること	時間	◎・○・△
1. このノートに「こんざつね」の場面4を予習しよう。	30分	◎
2. おんじくし	10分	◎
3. ちんし、どしし	10分	◎
4. こうしつ	60分	◎
5. てまら、じがひき	30分	◎

テスト 140分 100点

できたこと(◎・○・△)を付けて、点検をつけよう！

ふ(ぶん)せきせき、明日の練習に生かそう！

+ (できたこと・がんばったこと) このノートで「こんざつね」の場面4を予習しよう！

できなかったところ)

(明日の自分が練習すべきことなど、メッセージを一言！)

もっとかんじよう

2 計画を基に、家庭学習に取り組む。

3 家庭学習の終わりに、取組状況を自己採点し、翌日への見通しをもつ。

ごんの行動や気持ちを考えて来たから、さっそく話し合って確かめよう！

四捨五入をたくさん練習できるプリントをやろう！

明日の自分が練習すべきことなど、メッセージを一言！

もっとかんじよう

4 自力解決を家庭学習で済ませてきたことで授業時間で対話からスタートできた。

5 前日の家庭学習や授業での手応えから家庭学習で練習量を増やす姿が見られた。

使い終わったノートは
「自学ノートタワー」へ
15人で目指せ100冊！！

「家庭學習MGC」實踐例

長島町
教育委員会

蔵之元小学校
5・6年



夏には蔵之元～牛深をカヌーで横断!

○ 家庭学習の基本的な考え方

- ★ **主体的に学習に取り組もうとする心と力を身に付けよう！**
- ・「自分に必要な学習が何か」「今の自分に足りない学習は何か」は、人によって異なる。自分に必要な学習に目を向けることができるように、学習内容や学習時間の指導を個別に行う。
- ★ **合言葉は**
- 「量より質」「自分で自分をコントロール」「学習を学習にしよう！」**
- ・時間よりも内容を重視。家庭学習を自分で決めるからこそ自己調整力を養うことが必要。学習を楽しむことを目指して個別に学習方法をサポート。

子供たちに配付している資料

家庭学習のルール

- ① 自分で計画を立てて行う
- ・いつするか ・何をするか
 - ◇やるべき内容を自分で調整しよう。
- 2 計画を立てたらいていねいに実行する
- ・教科を均等に
 - 授業の復習 ○自分の疑問
 - ・日記は自由
 - ・漢字は計画に沿って実施しよう!
- 3 終わったら振り返りをする
- ・計画通りできたか
 - ・学習のノルマは達成できたか
 - ・テストの結果はどうだったか

各単元のテストで
学習の成果を發揮しよう

- ### ① 家庭学習のルール
- 家庭学習を行うに当たってのルールを作成し、配付した。
ノートの見えるところに貼り付けることで、毎回の学習で意識できるようにしている。

今日は（ ）分勉強するぞ！今日は何を勉強しようかな

②

どうして、その勉強をするの？がんばる理由を教えてね

自分の学習を振り返ろう（できたら☒)

- ☐ 集中して勉強できた？
- ☐ ていねいに勉強できた？
- ☐ 勉強したことは理解できた？

今日の勉強はどうだった？文章にして振り返ろう

お家の人のサイン

② 一人学びノート

- [illegible]

○ MGCの取組

【小学6年生 理科のMGC】

「苦手…」を「好き！」に変えるために、自分の苦手な単元に取り組んだ家庭学習

★ ポイント

単元テストの点数が目標に届かなかった単元について、学期末のまとめテストも視野に入れて、計画を立て、自分に合った方法で家庭学習の「一人学びノート」にまとめる。

どうして、その勉強をするの？がんばる理由を教えてね

自分が理科の中で、にがてな単元だから。

自分の学習を振り返ろう (できたら☑)

☒ 集中して勉強できた？☒ 正しいに勉強できた？

☒勉強したことは理解できた？

今日の勉強はどうだった？文章にして振り返ろう

グラフや絵にして、まとめることが出来た。
たれないように見返そうと思う。

お家の人のサイン

「一人学びノート」を活用して、単元テストで間違えた問題に関係する教科書やノートの内容を自分なりの方法でまとめることができていた。また、自分が納得するまで何度もまとめる児童もいた。

子供たちは、自分なりの目標を立て、学習の計画を立てた。その計画の中で、自分の苦手に目を向けて取り組むことができるように声掛けを継続した。また、テスト終了後に学習方法や学習内容について振り返りを書く時間を設けることで、今回の頑張り、次回への課題を明確にすることができていた。

[illegible]

社会	9科学習のポイントを「震災復興」「 <u>私たちの生活と関わる</u> 」「震災復興」「 <u>教育のむらから学ぶ</u> のくにくにへ」	④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	(第1)計算のポイントなどもよく見、その結果1問たり数字もまちがひ
7月3日	「 <u>文のむらから学ぶ</u> のくにくにへ」	テストを振り返って	(社)政治をした。なぜなら(物)歴
理科	教科書P.10の「 <u>もののつくりかた</u> 」と「 <u>植物</u> 」	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	まじいから不安だ。次は前々
7月4日	教科書P.10の「 <u>もののつくりかた</u> 」と「 <u>植物</u> 」	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	(理)物(物)然、左もしたなど(理)可
学習のポイント	① 教科ごとの学習を単元で分析し、テストで出題傾向を把握する。 ② 適当にやるくらいなら、量を増やすのではなく、少ない量を丁寧に。 ③ テストの日程をよく見て。	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	間違か不安な(理)2次から 2次も(理)1回見返した。 物(理)して(理)2次をして 物(理)2次

[illegible]

(算) 計算のポイントなども書けた。なぜか分母で割るところ、出算のところをミスしてしまっていた。その結果間違えたりも多かった。次は、もっと正確に見習いたい。

(社) 政治を学ぶ。なぜか物々しさを覚えて、少し忘れていた。その結果、物々しさを覚えているか不安だ。次は前回の大事を忘れないようにしたい。間違えたりも多かった。

(理) 物理の勉強。なぜかその單元から分けていた。その結果、前分が不安な状態だった。間違えたりも多かった。次は、もっと正確に見習いたい。

6年児童が実際に書いた計画と反省

6年児童が実際に 書いた計画と反省

「家庭学習MGC」実践例

霧島市
教育委員会

国分南小学校 5年

○ 家庭学習の基本的な考え方

- ★ 宅習帳を基本として、お決まりコース(漢字、日記、宅習、プリント、音読)とお好みコース(自分に必要な学習)に取り組む。
- ★ 5年生は定期的に「自主家庭学習期間」と題して、上記のお好みコースのみに取り組む、家庭学習期間を設定している。つまり、完全に自分で必要なことを考えて計画して取り組み、振り返る力が必要になる。
- ★ 定期的に週報や学級設営で、優れた取組事例を紹介し、参考にさせている。また、具体的な取組方法を保護者へも周知し、学校と家庭の共通理解を図りながら、見届けをしてもらうようにしている。

漢字練習について話題にした際の週報

突破

○ 自分のために学習しようとする子が増えてきました

5年生が8月まで1か月。この1か月はどのように学習するのかが、誰のために学習するのかがという「そもそも」を何度も子どもたちと確認してきました。

その中で学習の進め方として「自分から」というものを意識させています。課題が与えられるとそれを一方的に受けて「パート」に書く...という受け身タイプの学習では定着率が低いというところや近年の研究でも明らかにされています。そこで、大切になることは「考える時間」ということだと考えます。

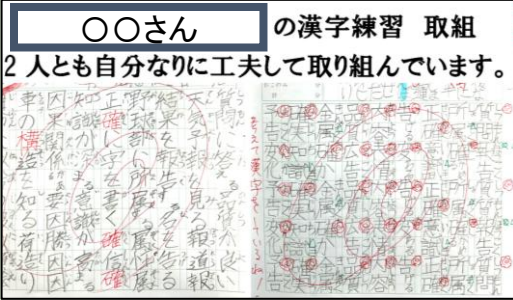
例えば算数の今日の問題を、何か問われているのか、これまでもよくある問題は何かを明らかにし、学習したことを生かして回答していく...という流れです。この「自分の考え」がなければ、その場凌ぎの学習で、考えを統合し、確かなものにしていく過程が確かになってしまいます。もっともって能動的に学習ができるよう促していきたいとします。

また、この取組は、家庭学習の例を載せていますが、明らかに取り組み方が全体的によく変わっています。例えば漢字練習です。①読み書き、問題を作成する②出で解く③ドリルを見ながら練習したり、書けなかった字を書いたように同じマスで練習する。目的意識をもった取り組みでいる子が多くなりました。また、自分が書けなかったところや、間違えやすいところを色分けして示している子もいます。自分オリジナルの、自分の参考書のようです。

誰かから漢字プリントをくさくさもらい、解いて、点数を上げるのもよいと思いますが、自分で問題をつくらせて、解いて、結果的に点数を上げていけるような子を育てていきたいと思っています。

〇〇さんの漢字練習 取組

2人とも自分なりに工夫して取り組んでいます。



一部抜粋

優れた取組を週報で紹介

【漢字練習に関して、子どもたちに話していること】

- ① 国語の学習している単元の字をメインで練習するが、どの字を書くかは個人で違ってよい。
- ② 字形を確認したいなど、意図があって同じ字を繰り返し書くのは構わないが、基本は文を書いて練習する。
- ③ 字を写すのではなく、読みから書いて問題を解くように書くなど、目的意識をもつ。
- ④ 間違いが多い字は、漢字スキルにチェックを入れ、学期末などの復習時に生かす。

○ MGCの取組

【小学5年生 体育科のMGC】

よりよい動きを追究するために、体の動きを分析した家庭学習

① 宅習で理想の体の動きを分析

家庭学習 自主学習期間

- ・ 1日70分は目指す
- ・ 次の日に提出する
- ・ 「何をする」「何にまとめる」などは自分で考える

日付	取り組んだこと(時間)	ふりかえり、反省、取り組むこと
9/2	英語(小1から中3まで) 漢字5年 60分	しっかりと自主学習に取り組めた。
9/3	四字熟語 国語 サンタさんはいるかいなか 72分	四字熟語でいろんなことが知れた。
9/4	一学期の復習 75分	忘れていたことも思い出すことができた。
9/5	「走り幅跳びはどのようにして跳ぶと良いの」を考えた! 50分 (日記 漢字もした) 20分	走り幅跳びの跳び方を知ったので、月曜日にそのやり方で跳んでみたい。

1週間のふり回り 自分から進んで自主学習に取り組めた。

「走り幅跳びはどのようにして跳ぶと良いの」を考えた! 50分 (日記 漢字もした) 20分

走り幅跳びの跳び方を知ったので、月曜日にそのやり方で跳んでみたい。

- ★ 授業の単元の流れを意識し、自分の課題解決のために学習に取り組んでいる。
- ★ 体育科の授業以外にも「英語」や「一学期の復習」など自分のための学習につなげている。

② 考えたことを実際の授業で実践



記録表(その日の自己ベストを記録しよう)

9月22日	10月9日	10月10日	10月14日	月
2m66cm	2m81cm	2m82cm	2m78cm	
目標記録 3m30cm	自己ベスト 2m78cm			

単元の課題 宿題で学んだことを意識して跳ぶと自己ベストを更新することができ、次は高く跳ぶことを意識して、跳びたい。

★ 動きをタブレット端末で撮影してもらっている

★ 自分の学びを振り返り、次の課題を設定している。

実際の取組内容

⑧ 明日から走りはは跳びたい、ということして、どのようにして跳ぶとよいのをうろう?

走りはは跳びたい

跳ぶときに「ジャンプ」という感じが大切

【跳ぶ参考数】 跳ぶ走の走りは 1-2 10-11 (歩) 1-2 に近くしてはく

5-4 12-13 (歩) 【跳ぶ参考】 5-6 14-15 (歩) 5-6 14-15 (歩) 5-6 14-15 (歩) 5-6 14-15 (歩)

【跳ぶ参考】 5-6 14-15 (歩) 5-6 14-15 (歩) 5-6 14-15 (歩) 5-6 14-15 (歩)

【跳ぶ参考】 5-6 14-15 (歩) 5-6 14-15 (歩) 5-6 14-15 (歩) 5-6 14-15 (歩)

大切 跳ぶ走の走りは スピードを落とさずに、いかに高く跳ぶのかがポイント

大切 跳ぶ走の走りは スピードを落とさずに、いかに高く跳ぶのかがポイント

大切 跳ぶ走の走りは スピードを落とさずに、いかに高く跳ぶのかがポイント

- ★ 家庭で学習したことを授業の中で何度もチャレンジしていた。
- ★ 取り組んだことを振り返り、次時の学習の課題に発展させたり、結果の向上につなげたりしていた。
- ★ 考えてきたことや、つかんだコツを友達に積極的に教えていた。

「家庭学習MGC」実践例

伊佐市
教育委員会

牛尾小学校 5・6年

○ 家庭学習の基本的な考え方

- ★ 宿題（家庭学習）は、自分のために行うもの。そのため、量や内容は、自分で計画を立てること。
- ★ 特に「宅習」では、今の自分に足りない学習を考える。与えられたものだけで満足せずに「自分のための学習」にチャレンジすること。

宅習のススメ

～自分のための勉強をする方法～

本来、勉強は「自分のため」にするものであり、人のためにするものではありません。そのため、5年生から先は、自己責任で学習を進めていくことになります。

今の自分に足りない勉強は何か？何が分かっていないのか？もっと覚えたいといけな内容は何か？そういったことをしっかり考えて、自分の力にするために行うのが「宅習」です。つまり、今までのように、「先生からただ与えられたものをこなすだけの宿題ではなくなる」ということです。「自分のための学習」ができるようになるために、がんばってみましょう。

～宅習によくある3パターン～

A. がんがンドリルスタイル

- とにかく問題を解きます。
- 自分で丸つけします。
- 間違っていた問題を解き直します。

※ 漢字ドリルや計算ドリル、教科書の練習問題、今までのテスト問題、など

B. 授業の復習スタイル

- 教科書の大事な部分、ノートに書いたものなどを改めてまとめ直します。
- まとめ直しなので、色をつかってカラフルにしたり、絵や図、表などをかいて分かりやすくしたりと工夫します。
- ※ 100%写すのは意味ありません。注意。

C. 新しい発見スタイル

- テストとは関係ないかもしれないけど…気になったものを自分で調べてまとめます。
- ※ 国語辞典を使った意味調べ、国調べ、その他「自分のため」になるものなら何でも。

～宅習をする手順～

① 計画を立てる。

- ・ 何の教科を学習するのか。 → 国語・算数・理科・社会・外国語・音楽・体育
- ・ どのスタイルにするのか。 → A・B・C
- ・ どんなレイアウトにするか。 → 2分割・4分割など

② 宅習をする。

- ・ 4年生・・・50分 5年生・・・60分 6年生・・・70分
- ・ 家での勉強は「学年の数字プラス10分」が目安です。

③ 分析をし、明日に生かす。

- ・ 自分の出来るようになったこと、理解の高まりを振り返りましょう。
- ・ 「この宅習で、○○が分かった（できるようになった）！」を感じましょう。

- ★ 4月の説明時に、児童・保護者に配布したプリントの抜粋。

- ★ 宅習・漢字・音読・プリントを、計画立てて行う。

(1) 宅習

方眼ノートの見開き1ページに、学習と日記を書いてくる。宅習は3つのパターンから選択する。

(2) 漢字

自分が覚えていない漢字を100字帳に書き、やり直しまで行う。

(3) プリント・音読

教師主導で出す。

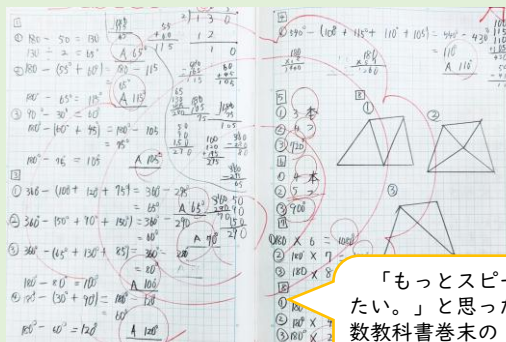
○ MGCの取組

【小学5・6年生 宅習のMGC】

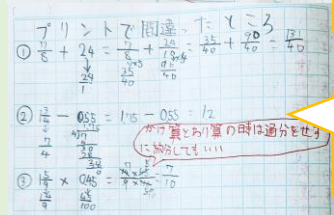
宿題を自分事にするために、“自学”を意識した家庭学習

★ポイント

A. がんがンドリルスタイル

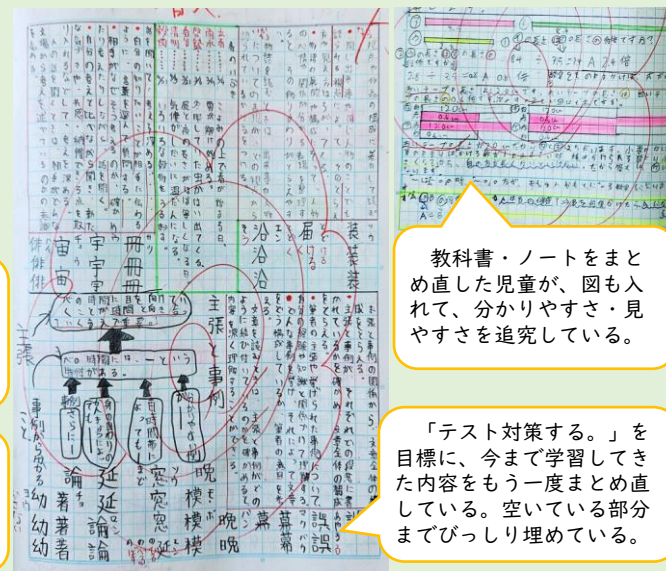


「もっとスピードアップしたい。」と思った児童が、算数教科書巻末の「ほじゅう問題」を多く解き、自分で答え合わせまでしている。



プリントでミスした児童が「二度と間違わない。」を目標に、もう一度解いている。また、自分で解説まで入れている。

B. 授業の復習スタイル



教科書・ノートをまとめ直した児童が、図も入られて、分かりやすさ・見やすさを追究している。

「テスト対策する。」を目標に、今まで学習してきた内容をもう一度まとめ直している。空いている部分までびっしり埋めている。

C. 新しい発見スタイル



総合的な学習の時間に、「学習支援アプリを使って未来の牛尾小を創造しよう」という活動を行った。

そこで、どんな学校が作れるか、そのためにどんなマイクラの技術が必要かを、宅習でまとめた。

- ★バリアフリーのために
- ★自然いっぱいにするために
- ★移動を楽にするために など

他にも「国旗」「四字熟語」「ことわざ」など、自分の興味・関心に基づいてまとめた。

～ 成果・課題 ～

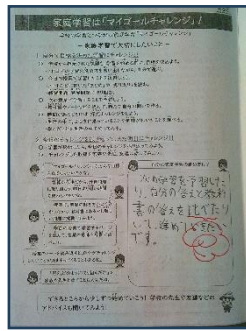
- 宅習の中身を示して選択できるようにし、宅習をする手順を指導すれば、児童は自由に学んでくることが分かった。その主体性を褒めつつ「今、あなたに必要な学習は？」を問いかけ続けながら、引き続き指導する。

- 家庭学習は、保護者の協力も必ず必要になる。音読や見届けなどによる労いや励ましなどで、児童の自己肯定感を家庭からも高めていきたい。

「家庭学習MGC」実践例

始良市
教育委員会

柅城小学校 6年



○ 家庭学習の基本的な考え方

- ★ 家庭学習でも「学習者主体」を意識し、子供が「何を」「どのように学習するか」を決め、「学習の自立」を目指す。
- ★ 全学年で取り組む。
- ★ 基本的に「学習の進め方（目標）」は、子供自身が決める。
 - ・ 子供の実態に応じて、教師が示す目標例から決めてもよい。
 - ・ 量から質への転換ではあるものの、「～を○分間がんばる」などの目標も可とする。
 - ・ 決めた目標は、宅習ノートに記載するなどをし、保護者も把握できるようにする。
- ★ 教師は、宅習のチェックをする際に、各個人の目標を意識して評価をする。
- ★ 2学期1回目の「家庭学習がんばり週間（9月）」で、各個人の「学習の進め方」を軌道に乗せ、11月に実施する2回目で充実を図る。

保護者への通知文（メール）

柅城小学校より

保護者の皆様へ
お世話になります。

鹿児島県教育委員会では、児童生徒が自分にとって必要な目標を決めて、それをどのように達成するかを見通し、調整しながら学習に取り組むような「学習者主体の授業」を目指した様々な取組を行っています。本校においても、その趣旨に沿った授業の工夫・改善を進めているところです。

このような中、家庭学習においても、子供たちが「何を」「どのように学習するか」をより意識し、学習の質を大切にしてほしいとの趣旨から、新たに「家庭学習マイゴールチャレンジ」を展開していくこととなりました。この取組は、本校が目指す「自立」に向けた、「学習の自立」そのものであり、子供の学力を育むことにつながっていくと捉えております。

つきましては、別添の保護者用ちらしを御覧いただき、取組の趣旨や内容、具体例等について御理解くださるようお願いいたします。印刷したものも配布します。また、お子様に対して、学校から児童用ちらしが配布されておりますので、2学期の始まりの機会を捉えて、親子で「自分の家庭学習の進め方」を話し合い、取り組んでいただきますよう、併せてお願いいたします。

メール添付資料（子供には同ちらしを配付し、担任が説明、目標を記入した。）

小学生用ちらし

保護者のみなさんへ

家庭学習は「マイゴールチャレンジ」!

自分のペースで、自分のペースで、自分のペースで

家庭学習は「マイゴールチャレンジ」!

自分のペースで、自分のペースで、自分のペースで

家庭学習は「マイゴールチャレンジ」!

自分のペースで、自分のペースで、自分のペースで

家庭学習は「マイゴールチャレンジ」!

自分のペースで、自分のペースで、自分のペースで

家庭学習は「マイゴールチャレンジ」!

自分のペースで、自分のペースで、自分のペースで

家庭学習は「マイゴールチャレンジ」!

自分のペースで、自分のペースで、自分のペースで

家庭学習は「マイゴールチャレンジ」!

自分のペースで、自分のペースで、自分のペースで

家庭学習は「マイゴールチャレンジ」!

自分のペースで、自分のペースで、自分のペースで

家庭学習は「マイゴールチャレンジ」!

家庭学習は「マイゴールチャレンジ」!

自分のペースで、自分のペースで、自分のペースで

家庭学習は「マイゴールチャレンジ」!

自分のペースで、自分のペースで、自分のペースで

家庭学習は「マイゴールチャレンジ」!

自分のペースで、自分のペースで、自分のペースで

家庭学習は「マイゴールチャレンジ」!

自分のペースで、自分のペースで、自分のペースで

家庭学習は「マイゴールチャレンジ」!

自分のペースで、自分のペースで、自分のペースで

家庭学習は「マイゴールチャレンジ」!

自分のペースで、自分のペースで、自分のペースで

家庭学習は「マイゴールチャレンジ」!

自分のペースで、自分のペースで、自分のペースで

家庭学習は「マイゴールチャレンジ」!

自分のペースで、自分のペースで、自分のペースで

家庭学習は「マイゴールチャレンジ」!

自分のペースで、自分のペースで、自分のペースで

○ MGCの取組

【小学6年生 国語科・算数科のMGC】

テストで85点以上取るために、漢字練習や教科書の練習問題に取り組んだ家庭学習

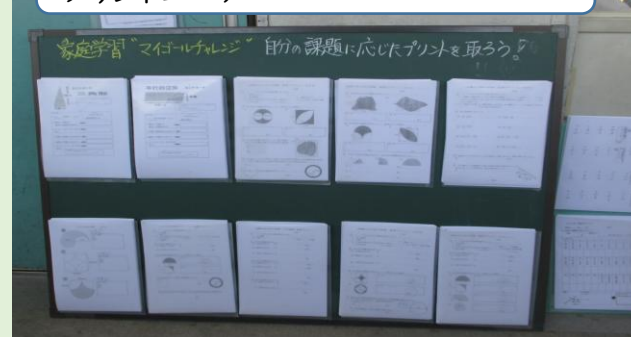
★ポイント 目標達成のために、学習内容や量の計画を立て、実行している。

週初めに宅習の計画を立てる。
(共通課題と自主課題)

自分自身が気を付けることを書き込む。

日々、振り返りを行い、保護者は確認をする。

自己の課題に応じて、自由に取れる プリントコーナー



6年生の作文 テーマ「自主学習」

マイゴールチャレンジは、自分で学習内容を決めるので、最初は何をすればいいのかわからなかったけど、今は自分で決めて進めることができるようになってきました。

私は、苦手なところを多くやっています。テストがある週は、そのテストの教科をします。必ず取り組む共通課題と、自分で取り組む自主課題があります。時々、自主課題が少なくなることがあるので、これからは「質」を考えてがんばってみたいです。

「家庭学習MGC」実践例

湧水町
教育委員会

栗野小学校 2年

○ 家庭学習の基本的な考え方

★ 学習習慣を確立

毎日決まった時間、決まった場所での机に向かう習慣を身に付けることは、将来の学習の土台となります。特に低学年では、短い時間からでも毎日継続することが大切です。

★ 自ら学ぶ力を育む

単に宿題をこなすだけでなく、調べる、まとめる、応用するなど、自ら課題を見付けて解決する力を養うことが重要です。

★ 基礎学力を定着

学校の授業で習ったことを家庭で復習することで、知識の定着を図り、学力の向上につなげます。
宿題は、この基礎学力定着のための重要な学習です。

町の方針

学校の方針

- ★ 学習は決まった時間、決まったところでします。
- ★ 机の整理整頓をします。
- ★ 「だらだら学習」や「ながら学習」はしません。
- ★ 1年生は30分、2年生は40分、3年生は50分、4年生は60分、5年生は70分、6年生は80分は、学習できるようにがんばりましょう。
- ★ 親子でふれ合ったり読書をしたりして過ごすことも大切です。
- ★ 午後9時以降はSNSにつながる機器を使いません。

町の基本方針を基に、学校の実態に沿った家庭学習計画を作成！



湧水町キャラクター
「ゆうたん」

全児童・家庭に配布し、いつも学習するところに掲示することで、共通実践につなげています！



○ MGCの取組

【小学2年生 既習漢字の定着に向けたMGC】

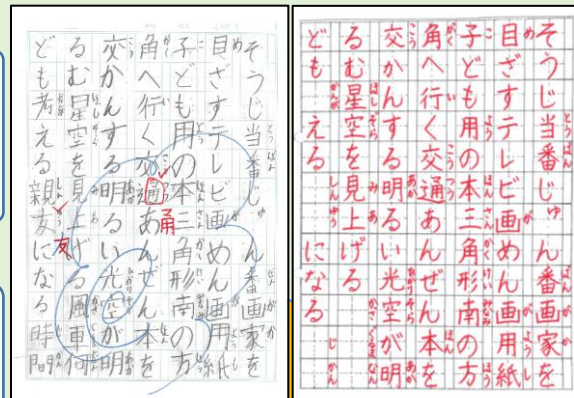
既習漢字を覚えるために、漢字復習プリントに取り組んだ家庭学習

★ ポイント

- ◎ 2年生の家庭学習の時間は40分
- ◎ 日常の課題は、漢字84字、プリント（算数または国語）、音読（国語・算数）など。
- ◎ 週末に日記

★ 具体例 (1学期) 【日常の漢字練習】

- ① 教師が、新出漢字の手本を作成する。
※ 毎週金曜日に手本を配布する。
- ② 児童が家庭学習で取り組む。
- ③ 教師が○付けを行い、訂正箇所を示す。
- ④ 児童は訂正箇所を書き直す。
- ⑤ 日常は①～④を繰り返し行う。



【児童のノート】

【手本】

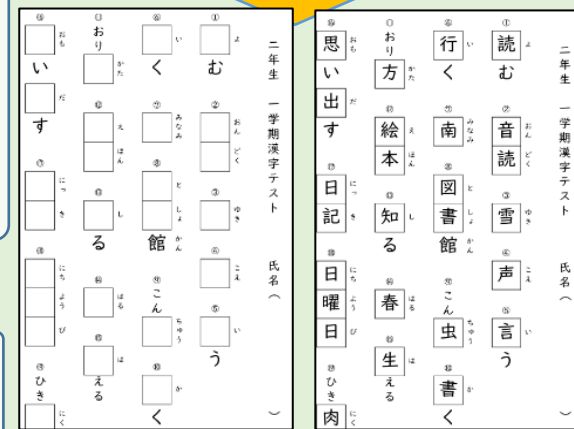
日々積み重ねた努力の成果を、定期的また学期末に実感！称賛機会と自己肯定感の向上、自信へとつなげる！

【学期末の漢字練習】

- ① 各学期の「新しく学習する漢字・読み方」を単元順に並べたプリントを作成する。
- ② 児童が家庭学習で取り組む。
- ③ 教師が○付けを行い、訂正箇所を示す。
- ④ 児童は訂正箇所を書き直す。
- ⑤ 日常は①～④を繰り返し行う。

★ 今後の展開

- ◎ 復習プリントを行うことで、学力向上が見られたので、全学年の家庭学習に漢字復習プリントを取り入れることになった。



【プリント】

【解答】